

図書室通信

図書室

社会教育センター図書室

☎28・5449

休館 資料整理のため、5月31日(土)は、図書室をお休みします。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶と き 5月17日(土) 午後1時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶と き 6月7日(土) 午前10時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

新刊

児童書

とってもすばらしい場所

パオラ・エスコバル 絵
マット・デ・ラ・ペーニャ 文
(岩波書店)



レポートで満点をとって、ほこらしい気持ちのルーカス。でも家は電気代が払えず停電していて、お母さんは話す間もなく働きに出ます。その晩、ルーカスはふしぎな光に誘われ、すばらしい人たちがいる場所に辿りつきますが…。

一般書

我らが緑の大地

荻原 浩 著
(KADOKAWA)

企業で植物の会話を研究している野乃。原因不明の山火事、猿の狂暴化、森を走る「謎の野人」の目撃など奇怪な出来事が相次ぎ、野乃はそれらを「植物による反乱」ととらえ立ち向かうが…。



一般書

口外禁止

下村 敦史 著
(実業之日本社)



パツとしない大学生の元に、「プロデュース通りに行動すれば、人生うまくいく」というメールが届く。半信半疑で従った結果、彼の日常は急速に好転し始めるが、ある事件に巻き込まれ…。

一般書

おぼろ迷宮

月村 了衛 著
(KADOKAWA)

おんぼろアパートに住む女子大生の夏芽が遭遇した不可解な出来事。その〈謎〉を解決するのは、隣に住む正体不明の老人、鳴滝で…。異色コンビが街の難事件に挑む。



編集後記

表紙写真にもありますように、鯉のぼりが気持ちよさそうに空を泳ぐ5月となりました。「こどもの日」である5月5日はもともと「端午の節句」と呼ばれ、古代中国から日本に伝来した厄払いの風習が起源であると言われていました。風習が伝わる中で、「菖蒲」尚武(武道を重んじること)などとなぞらえるようになり、次第に端午の節句は男の子の健康や成長、立身出世を願う日として定着していったそうです。

「万(こ)どもの日」は、1948年に「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日として制定され、男の子、女の子問わず全てのこどもを祝うという意味があります。

海外をみると、1954年に子どもの権利の認識向上とこどもの福祉の向上を目的とした、11月20日「世界こどもの日」を始め様々な国で「こどもの日」が制定されており、こどもたちの成長と幸せを願う文化は世界共通なのだと感じます。

特集にもありますように、将来を担うこどもたちが健やかに育てることができる環境を整えるため、本年4月よりこども家庭センターを開設しました。これからもこどもを育てたいと思えるような施策を積極的に進めていきます。